



子育て支援住宅「ハグテラス」



「燃ゆる感動かごしま国体」1000日前イベント



鹿屋市合同企業説明会



第11回全国和牛能力共進会



リナシティかのやバス待合所リニューアル



高校生議会

を自らの信条としています。今後も、市民の皆様と一丸となつて前に進み、鹿屋市の明るい未来を築いてまいりたいと考えております。

はじめに

我が国の経済は、政府が進めるアベノミクスによる経済政策が進められ5年が経過した中、雇用・所得環境の改善が続いており、1月の政府月例経済報告においても、「景気は、緩やかに回復している。」との判断が示されています。

市内の経済状況については、「鹿屋市短期経済観測調査」を開始した平成27年12月以降から、これまでの約2年間の市内業況を見ますと、業種によって多少の差はあるものの、全体として緩やかな上向き傾向にあることや、近年の有効求人倍率や市民所得も上昇していることなどから、市内経済においても好転の兆しがあるのではないかと考えております。

このように、全般的に景気動向は回復基調にあるものの、多くの地方自治体では、引き続き厳しい財政運営に加え、過疎・高齢化や人口減少といった各種課題を抱えている状況にあります。

ぬくもりと豊かさを実感できる 明るい未来づくりの実現へ

中西茂市長が2期目のスタートを切って臨んだ平成30年3月鹿屋市議会定例会は2月22日から3月20日まで開かれ、市長が2期目就任に当たっての所信を述べました。今回は所信表明と平成30年度当初予算について紹介します。



鹿屋市長 中西茂

このたび、鹿屋市長として、2期目の市政運営の舵取りを担わせていただくことになりました。今改めて、その責任の重さと、市民の皆様の期待にお応えしなければならぬという強い使命感を感じながら、この場に立たせていただいております。

福澤諭吉の「学問のすゝめ」の一節に「進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む」とあります。これは、物事を成す上で、失敗を恐れず、諦めずに挑戦し続けることが大切であるという教えです。

私自身、志を高く持ち、失敗を恐れずに挑戦する「志高挑戦」

市政運営の基本姿勢

私は、これまで1期4年間の市政運営において、様々な地域を歩き、市民の皆様とふれあい、語り合う中で、それぞれの仕事に夢と誇りを持ち、懸命に取り組まれている方々や、自分たちの地域を豊かにしようと、まちづくりに貢献いただいている方々を目の当たりにし、この地域の将来に向けて大きな希望と強い可能性を感じています。

このようことから、この鹿屋・大隅地域を今よりも、さらに幸せと豊かさを実感できるまちにしてまいりたいと決意を新たにいたしました。

今後とも、市民の皆様と共に「ぬくもりと豊かさを実感できる明るい未来づくり」に取り組んでまいります。

※所信表明の全文はホームページに掲載しています。



民生委員制度創設100周年記念 鹿屋市民生委員児童委員大会



小山市・鹿屋市C&K橋渡し交流による連携協定



鹿屋市総合防災訓練



リナシティかるた博物館



ドライブサロン



東京五輪・パラリンピックホストタウン登録